**調査票 医師の両立支援状況調査**

２０２２年６月

医療機関名：

ご回答者：　役職　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

＜2022年6月の現況について＞  
**※貴院に勤務する医師（研修医と歯科医師は除く、休職・欠勤中は含む）について、該当する数を記入ください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | | 男性　医師数 | 女性　医師数 |
| 問１　常勤の医師数 | フルタイム | 名 | 名 |
| パートタイム（短時間正規雇用） | 名 | 名 |
| 問２　非常勤の医師数（主たる勤務先が他にない） | | 名 | 名 |
| 問３　子育て中の常勤・非常勤の医師数  （０歳～小学６年生までの子を養育中） | | 名 | 名 |

＜昨年度（2021年4月1日～2022年3月31日）の現況について＞  
**※貴院に昨年度勤務していた「常勤・非常勤の医師（研修医と歯科医師は除く、休職・欠勤中は含む）」について、該当する数を記入ください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 男性　医師数 | 女性　医師数 |
| 問４　育児休業を取得した医師数 | 名 | 名 |
| 問５　介護休業を取得した医師数 | 名 | 名 |

問６　貴院の両立支援制度・施設についてお答えください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 実施中 | 検討中 | 未実施 |
| Ａ. 短時間正規雇用制度 | １ | ２ | ３ |
| Ｂ. 病院内の保育施設　※「２」または「３」と回答した方はＣへ進む | １ | ２ | ３ |
| Ｂ－１.定員数 | 名 |  |  |
| Ｂ－２.利用保護者が育児休業中の預かりについて | 利用可 | 一時預かり可 | 利用不可 |
| Ｃ. 病院内の病児・病後児の保育施設（昨年度は県内7施設） | １ | ２ | ３ |

問７　段階的に施行される「育児・介護休業法」についてお答えください。

※詳細は、インターネットで「厚生労働省　介護・育児休業法について」と検索ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | よく  知っている | 概要は  知っている | 知らない |
| Ａ. 2022年4月から事業主に対して、  「育児休業を取得しやすい環境整備・個別の周知・取得  意向確認措置の義務化」「有期労働者の育休取得条件  緩和」が課されることを知っていますか。 | １ | ２ | ３ |
| Ｂ. 2022年10月から「産後パパ育休（出生時育児休業）が  創設されること」、「夫婦交代での取得を可能にすることが主な目的で、産後パパ育休と併せると男性側は最大4回、分割した取得が可能」になることを知っていますか。 | １ | ２ | ３ |
| Ｃ. 男性職員の育児休業取得が増えることで、どのような効果が期待されますか？  （職場でのエピソードなどもありましたら教えてください） | | | |

ご協力ありがとうございました。**６月１７日（金）迄**に、同封の返信用封筒に入れて投函ください。